事 前 評 価 調 書

I 事業概要											
事	業名	交通安全施設等整備事業(電線共同溝)									
地	区名	一般県道 花蔵寺花ノ木線									
事	業箇所	西尾市高畠町地内									
事業のあ らまし		当該	当該箇所は、西尾市の玄関口である西尾駅に隣接しており、沿道には商業施設が立ち並んでいる								
		箇所	箇所である。この箇所の無電柱化により、歩行空間の有効幅員が連続的に拡充し歩行者等の交通								
		安全	安全に寄与する。また、路線沿いには、市役所や保健所、警察等災害時の拠点施設もあり、当該								
		箇所	箇所を整備することにより、防災性の向上を図る。								
事業目標			【達成(主要)目標】								
		歩行	歩行空間の拡充による安全性確保								
		「京	【副次目標】(必要に応じて記載する)								
			なし								
事業費		事業費		内訳							
		3.90 億円		□工事費3.90億円、□用補費 億円、□その他 億円							
事業期間									完成予定年	变 平成 3	30年度
			電線共同溝工事 延長320m(延べ延長640m)								
事業内容		管	管路工N=1式、プレキャストボックス工(特殊部)N=1式、舗装工N=1式								
	1) 必要	生	・歩行空間の有効幅員の拡充により交通安全性の向上及び、拠点地区における災害時の防災								
			性の向上を図る必要がある。								
1											
争業											
①事業の必要性			Α	A:					必要性がある		
要此	40 4		7-m-4-3	B:	現状の		将米の予測	が十分把握	されていない	0	
注	判定		【理由】								
			・市の中心部であり、沿道に商業施設等立ち並んでおり、人の往来が多いため、歩行空間の 拡充及び防災拠点地区であるため、防災面でも整備の必要がある。								
	1) 事業	計画	JAJUA O R								
	,		_一 調査・	設計	4	H25	H26	H27	H28	H29	H30
			工工事								
				ピートングラング ディストホッ	宮路工 カスス		4				
			分		献装工		•				-
3				<u>費(億円</u>		ᅮᄩᄼ	7年半串し	ても い 豚 の	ひま ** # <i>*</i> = 7	## 7	3.90
業の			※事業費について、今後5年間分の事業費と、それ以降の残事業費を記載する。								
③事業の実効性	2) 地元	∩ △									
性	意形		地元から0	ク無电作	it化の要望の声が強く、地元合意形成は容易になされる。 						
		<u>:</u>	Α	A:	A: 事業計画の実効性が期待できる。						
	判定			B:	B: 事業計画の実効性が期待できない。						
	T'IÆ		【理由】								
			円滑な事業執行環境が整っており、事業の実効性は高いものと考えます。								
Ш	対応方針										

事業実施

事業実施が妥当である。: 上記①~④の評価ですべてA判定であるもの。

事業実施は妥当でない。: 上記以外のもの。

Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容

■対象(事業完了後5年目) □対象外

【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】

【主な評価内容】

事故件数、死傷事故率